

	<h1 style="text-align: center;">れんごう下越</h1> <p style="text-align: center;">日本労働組合総連合会新潟県連合会・下越地域協議会 957-0054 新発田市本町 1-1-6 総合生協会館内 TEL0254-26-3705 FAX0254-26-0556</p>	<p>第 136 号 2017.7.15 発行人 福井 正史 1部5円 購読料は会費に 含 <b>En la union Esta la fuerza</b> <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">団結こそ力</span></p>
---	---	---

## 連合下越地域協議会第 40 回地協委員会開催される



下越地協は、7月7日（金）15時より新発田市地域交流センターにおいて、各構成組織から出席・委任含め41名にて第40地協委員会を開催しました。議長に日教組新教組下越支部佐藤俊介さんを選出し、福井地協議長より「下越地協前半の取り組みに対して御礼と政治に関して次回の選挙に対応できる体制づくりと現議員との信頼関係をつくる必要がある」と挨拶がありました。来賓の連合新潟筒井副事務局長からは、連合新潟第60回地方委員会での2017春季生活闘争中間まとめの提案内容の報告と、残された5か月間の取り組みでは連合が取り組み強化している組織拡大の協力について話がありました。2017年前半の活動報告では、「2017春季生活闘争下越地協の取り組み」「STOP THE 格差社会暮らしの底上げ」「下越地区労福協・下越ライフサポートセンター事業」などの報告があり、質疑応答の後、満場一致の拍手で承認されました。

その後、中間会計報告、同監査報告が承認され、審議事項である2017春季闘争のまとめでは、全国的な月例賃金の底上げへのこだわりにより、4年続けて賃上げ（ベースアップ）を獲得、また、連合では2年目となる「大手追従・大手準拠」取り組みが浸透し、中小が大手を上回る回答を引き出しました。下越地協では厳しい企業環境の中、ベースアップの実施までは難しい現状でした。今後も「底上げ・底支え」の賃金要求は継続的な運動で「働くことを軸とする安心社会」に向けて取り組む事を確認しました。2017年後半の活動では、下越地協のターゲット組合の組織化、平和運動、食と環境への取組等全ての議事は満場一致の拍手により承認されました。その他、役員選考委員会の立ち上げ、新潟厚生連労組名畑書記長から不当労働行為救済を求める署名活動についてのお願がありました。最後に、福井議長の団結ガンバローで無事終了しました。

## 連合平和運動 平和で安定した社会・暮らしの実現をめざして

私たちがめざす「安心して暮らし、働き、労働運動に携わることのできる社会」の実現には、「社会が平和で安定していること」が大前提です。戦争はあらゆる社会基盤を破壊します。そのため連合は平和運動に積極的に取り組み、世論を巻き起こし、地球規模での“絆づくり”を進めることで、平和で安定した社会・暮らしの実現をめざしているのです。

### いまも残る 70 余年前の戦争の爪痕

「平和」であることがあたりまえ…とっていませんか？ しかし、いまだ戦争の爪痕に多くの人が苦しんでいるのです。世界で唯一原爆が投下され、後遺症に苦しむ広島と長崎、米軍基地が多く置かれ過度な負担を強いられる沖縄、領土を奪われ多くの住民が故郷を失った北方四島においては、戦後 70 年以上が経った今も真の平和、安定した社会の実現は成されていません。

連合は平和運動として主に、次の 3 つの課題に取り組んでいます。

1. 核兵器廃絶による世界の恒久平和の実現と、被爆者支援の強化
2. 在日米軍基地の整理・縮小、日米地位協定の抜本的見直しに向けた運動
3. 北方領土の早期返還と日ロ平和条約の締結をめざす運動

また連合は、毎年 6 月～9 月に行う「平和 4 行動」をはじめ、労働組合やさまざまな団体・機関と協同して平和運動を推進しています。

### 【連合の平和 4 行動】

平和行動 in 沖縄	太平洋戦争の末期、沖縄に上陸した米軍との激しい地上戦で 20 数万人の命が奪われました。このような悲劇を二度と繰り返さないため、6 月 23 日の沖縄「慰霊の日」に戦没者の霊を慰め、平和の尊さを心に刻みます。
平和行動 in 広島	太平洋戦争終結直前の 1945 年 8 月 6 日、米軍によって原子爆弾が広島に投下され 14 万人の尊い命が奪われました。人類史上初めて原爆が投下された広島の地で、悲劇が二度と繰り返されないよう訴え続けています。
平和行動 in 長崎	広島につづき 1945 年 8 月 9 日、長崎にも原爆が投下され、7 万 4,000 人が息絶え、7 万 5,000 人余が傷つきました。長崎の地から平和への祈りを込め、二度と核兵器が使われないよう強く訴えていかなければなりません。
平和行動 in 根室	北方四島は日本固有の領土ですが、第二次世界大戦終結時から今日まで、ロシアによる不法占拠が続いています。領土返還と日ロ平和条約の締結なくして真の平和はありません。

### 連合下越地協平和行動

場 所	新発田市役所「札の辻広場」
企 画	しばた平和のつどい
日 時	8 月 19 日(土) 13:30～開場 16:00 まで
内 容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成 29 年広島平和記念式典派遣高校生感想報告</li> <li>・平和コンサート 演奏：まいろ一ど</li> <li>・原爆パネル展・平和のぬり絵展</li> <li>・屋台・縁日のような店舗（わた菓子・ポップコーン・かき氷等）</li> </ul>
参 加	各産別、単組に組合員とその家族の参加を呼び掛けます。 新発田市からポスター、チラシ用意しています。